

聖霊降臨節第1週（ペンテコステ）主日礼拝

2021年5月23日 第一礼拝（午前8:30～） 第二礼拝（午前10:30～） 第三礼拝（午後2:00～）

前奏	(新聖歌408)		
招きのことば	『ヨエル書』2章28-32節	司会者	
開会の賛美	新聖歌23「父の神よ 夜は去りて」	—	同
信仰告白	『使徒信条』(スクリーン参照)	—	同
代表祈禱	司会者	
聖書朗読	『使徒の働き』2章1-13節(新約p.233)	司会者	
黙想	(3分間の換気を行います)	—	同
説教	「一人ひとりが、 ^{ひとり} 変えられる」	近伸之牧師	
感謝の献金	新聖歌408「主よ汝が ^な 誓いの」	—	同
諸報告	司会者	
※頌栄の賛美	新聖歌60「天地こそ ^{あめつち} ぞりて」	—	同
※祝福の祈り	近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-6)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)
(演奏機の曲は、楽譜と違う表現で流れる事があります)

第一礼拝	司会：近伸之牧師 集會：沼田佐代子姉	音響：近ゆかり姉他	献金カゴ：片山勝三兄
第二礼拝	司会：近伸之牧師 集會：山岸あけみ姉	音響：山崎敬典兄	中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：渡邊智子姉
教会学校	担当：佐藤繁実兄	聖書：『出エジプト記』16:1~17:7 / 暗唱：『出エジプト記』16:12	
第三礼拝	司会：近伸之牧師 (記録：片山浩司兄)	音響：近ゆかり姉	献金カゴ：渡辺アロマ姉

今週の暗唱聖句

「また、^{ほのお}炎のような舌が分かれて現れ、^{ひとり}一人ひとりの上にとどまった。
すると皆が^{みな}聖霊に満たされ、^{御霊}御霊が語らせるままに、^{他国}他国のいろいろなことばで話し始めた。」
(『使徒の働き』2章3、4節)

一年間で聖書通読

5/24(月)	『申命記』32章	『ルカの福音書』5章1~26節
5/25(火)	『申命記』33~34章	『ルカの福音書』5章27~6章5節
5/26(水)	『ヨシュア記』1~2章	『ルカの福音書』6章6~26節
5/27(木)	『ヨシュア記』3~5章	『ルカの福音書』6章27~49節
5/28(金)	『ヨシュア記』6~7章	『ルカの福音書』7章1~17節
5/29(土)	『ヨシュア記』8~9章	『ルカの福音書』7章18~35節
5/30(日)	『ヨシュア記』10~11章	『ルカの福音書』7章36~8章3節

個人、団体からの来信 [5/12(水)~5/18(火)] 2021年5月23日

宣教区会議の議事録[4月25日(日)オンライン開催] / 宣教区拡大役務者会の議事録[5月9日(日)オンライン開催] / PBAよりパンフレット / 新潟聖句書道会より、新潟展出品参加のご案内および書道セミナーのご案内

先週の集會出席者数

5/16(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 男児計1 成人男性1 幼児女子1 小学女子3 中学女子- 高校女子- 女児計4 成人女性1	
	第一礼拝	男3 女5	※月に一回、書道教室を開催
	第二礼拝	男6 女10	5/17(月) 月曜家庭集會 (休会)
	第三礼拝	男5 女8	5/19(水) 新潟山形僚禱會
	子ども	男児1 女児4	5/21(金) シャベリ場タビタ ※4月の平均人数 男- 女3 男- 女4
		男性合計12 女性合計21	5/21(金) 金曜祈禱會

諸集會のご案内

	※月に一回、書道教室を開催		
月曜家庭集會	5/24(月)午後8:00	山崎岩雄兄宅	
救禱會	5/26(水)午後7:30	新聖歌：54, 254, 454	司会：近伸之牧師
シャベリ場タビタ	5/28(金)午後1:30	会場：小山千春姉宅 / 5~6月担当：長谷川睦子姉	
金曜祈禱會	5/28(金)夜	教会堂	

5/30(日) 聖霊降臨節第2週

第一礼拝 午前8:30~	司会：片山勝三兄 集會：沼田佐代子姉	音響：有志	献金カゴ：小山千春姉
第二礼拝 午前10:30~	司会：近伸之牧師 集會：渡邊智子姉	音響：小林洋子姉	中継・録画：近伸之牧師 献金カゴ：片山浩司兄
教会学校 午後1:00~	担当：片山初子姉	聖書：『出エジプト記』 19:1~20:17	暗唱聖句： 『出エジプト記』20:3
第三礼拝 午後2:00~	司会：山崎敬典兄 (記録：牧師家)	音響：片山初子姉	献金カゴ：猪爪和美姉
教会学校奉仕	5/2[佐藤兄] 5/9[近牧師] 5/16[片山姉] 5/23[佐藤兄] 5/30[片山姉]		
ゴミ・掃除当番	1週目[佐藤姉] 2週目[小林姉] 3週目[長谷川姉] 4週目[横堀姉] 5週目[初子姉]		
主日の予定	新聖歌：27, 411, 61 午後4:00より礼拝堂にて会堂建設準備委員会を開催		

報告

- 礼拝の感謝
主日礼拝の恵みを感謝します。本日は教会暦で聖霊降臨節(ペンテコステ)、同盟教団の国外宣教デーとなります。御霊によって、新たな一週間を歩みましょう。
- 個人消息
5月16日(日)の第二礼拝に、吉田隆行兄が出席されました。また、戸井さんご夫妻より墓前礼拝の写真への感謝と共に皆さまよろしくとのことでした。「真璃」経営の佐藤真由美さんも教会を訪ねてください、皆さまによろしくとのことでした。感謝します。
-

1 五旬節の日になって、皆が同じ場所に集まっていた。2すると天から突然、激しい風が吹いて来たような響きが起こり、彼らが座っていた家全体に響き渡った。3また、炎のような舌が分かれて現れ、一人ひとりの上にとどまった。4すると皆が聖霊に満たされ、御霊が語らせるままに、他国のいろいろなことばで話し始めた。

5さて、エルサレムには、敬虔なユダヤ人たちが、天下のあらゆる国々から来て住んでいたが、6この物音がしたため、大勢の人々が集まって来た。彼らは、それぞれ自分の国のことばで弟子たちが話すのを聞いて、呆気にとられてしまった。7彼らは驚き、不思議に思って言った。「見なさい。話しているこの人たちはみな、ガリラヤの人ではないか。8それなのに、私たちそれぞれが生まれた国のことばで話を聞くと、いったいどうしたことか。9私たちは、パルティア人、メディア人、エラム人、またメソポタミア、ユダヤ、カパドキア、ポントスとアジア、10フリュギアとパンフィリア、エジプト、クレネに近いリビア地方などに住む者、また滞在中のローマ人で、11ユダヤ人もいれば改宗者もいる。またクレタ人とアラビア人もいる。それなのに、あの人たちが、私たちのことばで神の大きなみわざを語るのを聞くと、」12人々はみな驚き当惑して、「いったい、これはどうしたことか」と言い合った。13だが、「彼らは新しいぶどう酒に酔っているのだ」と言って、嘲る者たちもいた。

説教メモ

1. 聖霊降臨にふさわしい日：五旬節は、過越から50日目に律法が与えられたことを感謝し、律法が命じられた愛とあわれみを実践する日。弟子たちは、この日こそ聖霊降臨の日と確信して祈っていたことだろう。
2. 母国語が用いられた理由：集まった民は母国語しかわからないわけではない。しかし聖霊は、一人ひとりに届く言葉を用いた。聖霊は、一人ひとり異なっている人生の諸問題を、みことばを通して取り扱われる。
3. 証人の特権：「ガリラヤ人」は当時のユダヤにおいては差別語であった。しかし神は小さな者を勇士とし、逃げ出した者たちを証人としてくださる。聖霊とみことばを人生の両輪とすると、その証しは祝福される。

BSN ライフライン 毎週土曜日 朝5:15～5:45 BSNテレビにて放送中
 ☆24時間テレホンサービス『でんわ世の光』025(272)3592

5/29(土)「風に乗って・2」岩渕まことさん・由美子さん/お話：岩井基雄牧師



シンガーソングライターの岩渕まことさん・由美子さん夫妻を2週にわたって紹介します。岩渕さんは40年以上、国内外でコンサート活動を行っています。2007年に妻・由美子さんとのデュエットアルバムをリリース。それをきっかけに、夫婦でのコンサート活動を開始しました。デュエットコンサートから歌をお届けするとともに、クリスチャンになるきっかけや突然家族の中に起こった悲しい出来事とそこからの回復などのお話を伺います。

本年度教会目標 「現状をよく考え、主にゆだねる」

「あなたがたの歩みをよく考えよ。山に登り、木を運んで来て、宮を建てよ。そうすれば、わたしはそれを喜び、栄光を現す」

(旧約聖書「ハガイ書」1章7、8節)

エル・グレコ「聖霊降臨」(1605～1610頃、マドリッド・プラド美術館蔵)
 聖霊降臨は「七週の祭り(五旬節)」に起こった。これはエジプト脱出から七週後、シナイ山で与えられた律法を感謝し、収穫を負いし者や外国人と共に分け合う祭りだった(レビ記23章15～22節)。



日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
 豊栄キリスト教会 (牧師 近 伸之)

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15
 TEL:025-387-4934 FAX:025-250-0155
 ホームページ: <http://toyosakakyokai.net>
 電子メール: info@toyosakakyokai.net
 ブログ: <http://toyosakakyokai.sblo.jp>

